

令和6年度（インクルーシブ教育推進課）不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課題	目標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上（公務外非行の防止、職員行動指針の周知・徹底を含む）	職員の意識啓発等を行うことにより、公務外の不祥事を未然防止する。	<p>【目標の達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各職員の法令遵守の意識の醸成・向上を図ることができた。 <p>【実施結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 職場研修を11月に実施し、ゼロプログラム等を使って教育公務員としてより高い法令遵守の意識が求められていることを伝え、職員の法令遵守の醸成・向上を図った。 教育公務員として公務内外を問わず法令遵守の意識が求められる旨を申し添えて、懲戒処分や職員逮捕に関して発出される綱紀保持通知を、庁内メールで各職員に送信とともに、同日の朝礼でも伝え、職員の法令遵守の意識の醸成・向上を図った。 年末年始等の長期休暇前には、休暇中の法令遵守（飲酒運転根絶等）について注意喚起を行った。
わいせつ・セクハラ行為、パワハラ行為等のハラスメント行為防止	職員の意識啓発等を行うことにより、わいせつ・セクハラ行為、パワハラ行為等のハラスメント行為を未然防止する。	<p>【目標の達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各職員のハラスメント行為防止の意識の醸成・向上を図ることができた。 <p>【実施結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常の言動にわいせつ・セクハラ行為、パワハラ行為等のハラスメント行為がないかどうか、日頃から職員が相互に確認し、不適切と捉えられる可能性のある言動については、その場で上長等が注意するようにした。

<p>個人情報等の管理、情報セキュリティ対策（パスワードの設定、誤廃棄防止）</p>	<p>職員の意識啓発を行い、情報の管理方法を確認することにより、情報の紛失、漏えい等を未然防止する。</p>	<p>【目標の達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人情報の適切な取扱いについて、所属職員への周知徹底を図り、適切に取り扱うことができた。 <p>【実施結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人情報は、やむを得ない場合を除き取り扱わないようにし、取り扱う場合は、管理を徹底し、資料の作成や郵送等の際には、複数人で十分に点検して事故を防止した。 外部記憶媒体の適正使用の徹底を図り、所属ＵＳＢメモリ等外部記憶媒体を適正に管理し、個人情報を外部へ持ち出さないようにした。 個人情報を収納しているロッカーについて、施錠管理を徹底した。 職場研修で教育委員会リスク一覧の情報管理に関するリスクについて確認した。 離席時のスクリーンロックについて隨時声掛けを行った。
<p>交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守</p>	<p>職員の意識啓発等を行うことにより、交通法規を遵守し、交通事故や飲酒運転を未然防止する。</p>	<p>【目標の達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 所属職員全員が「神奈川県職員行動指針」に基づき、日頃から公務員としての自覚を持った行動を心掛けることができた。 <p>【実施結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 職場研修において、行政課資料を参考に事故を起こすとどのような多大な影響があるかを改めて確認し、職員1人1人の事故防止の意識向上につなげた。
<p>業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）</p>	<p>職員間の相互チェック体制や業務協力体制を確立し、適正な業務執行を図る。</p>	<p>【目標の達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文書を回議する際、相互にチェックをする意識が浸透した。また、職員間で情報を共有する意識も根づいてきた。 <p>【実施結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員に、回議文書の承認にあたっては、担当者という意識をもって承認し、相互チェックをするよう周知した。 朝礼時に各自の業務状況を報告し合うことで、互いに協力しやすい体制づくりを行った。

会計事務等の適正執行	財務規則等を遵守するとともに、チェック体制を確立し、計画的な執行の徹底を図る。	<p>【目標の達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 財務規則に基づいた適正な事務処理を徹底することができた。 <p>【実施結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進行管理、執行管理を複数で行い、計画的に執行した。 会計局からのお知らせや注意喚起を、執行担当者や承認者が各自確認し、チェックするポイントや期限等の情報を共有した。
------------	---	---

○ 令和6年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和7年度に取り組むべき課題
(所属長意見)

※ 課題、目標別にリスクの発生状況や行動計画の実施結果等を踏まえ、ゼロプログラム全体の達成状況を評価してください。その上で、次年度に重点的に取り組むべき課題、不祥事の未然防止、早期発見及び再発防止のために検討している方策等について具体的に記入してください。

- 令和6年度においては、日常業務を通じた指導や職場研修を通じて所属の不祥事ゼロプログラムを周知徹底し、目標を達成することができた。
- 令和7年度においては、引き続き、法令遵守の意識の醸成・向上を図り、個人情報の管理を徹底すると共に、コミュニケーションを促進させることでハラスメントを防止し、風通しの良い職場づくりに取り組むこととする。
- 執行件数が増加していることから、期限超過や確認漏れのないよう、相互チェックの体制をより強化していく。